

# かけがわの森から

掛川市森林組合通信



2022年夏号 Vol.60



60年前の早生樹の研究が、  
いま、ふたたび。

県森林・林業研究センターの依頼で伐採した木は、  
60年程前に試験的に植えられた早生樹。  
有用で成長が早い早生樹は、  
輸入に頼らない、これからの林業の選択肢に  
なり得るかもしれません。

## 榛村航一 組合長の 元気もりもり(森・森)通信 28

### 森町&掛川市森林組合 「業務提携研究会」立ち上げに向け


昨年6月に閣議決定の「森林・林業基本計画」は、森林・林業・木材産業による「グリーン成長」を掲げました。2050年カーボンニュートラルを見据えた豊かな社会経済の実現を目指し、森林が果たす多面的機能への期待は、過去にないほど高まっています。

一方、森林・林業を取り巻く状況は厳しく、森林経営は脆弱化、山村は崩壊の危機に立っています。森林組合は中遠管内の林業の担い手として、一定の規模をもった中核森林組合になる必要があると考えます。森町森林組合と掛川市森林組合の2つの組合が連携を強化することで、経営や財務基盤も強固な体制を確立することができます。これまでの連携の実績は、業務の共通化による作業効率のアップなど前号でご案内したとおりです。

組合員の負託に応えつつ、森林整備を推進し、森林の持つ環境保全機能をより高度に発揮すること。そして木材の生産力をより高め、地域林業の活性化を進めていくことが私たちに求められています。森町の甚沢組合長とは、連携について約3年にわたり、時には夜中まで2人で話し合い、信頼関係を構築してきました。そのうえで業務提携研究会を設立し、どのような提携(合併/部分合併/業務提携強化など)が組合員の皆さまにとって有意義かを研究していくことを、本年8月27日開催予定の通常総会にてお諮りしたいと存じます。総会にてご承認をいただけるようなら、業務提携によりどのような効果が生み出せるかをしっかりと検証していきたいと考えています。


私たちの使命は、森林所有者の協同組織としての負託に応え、組合員に林業収益を安定的に還元することであり、地域に愛され、必要とされる森林組合として持続的発展を目指さねばなりません。そのため手段として、提携の在り方を一生懸命探求して参りたいと存じます。引き続き、皆様のご指導・ご協力を賜りますようお願いいたします。





**ダニ**  
注意報!!

これいい! / 購買担当「リエさん」の **オススメGOODS!!**




**実は怖い、野山のダニが持つ感染症。**  
畑や山林でダニに咬まれると、日本紅斑熱やライム病、SFTSといった**危険な感染症を引き起こす可能性があります。**

**ダニに咬まれないよう対策をお願いします!**

- 肌の露出を少なくする。(足元からの侵入を防ぐために、ズボンの裾は靴下や長靴の中へ。足カバーや脚絆もオススメです)
- ダニに効く防虫剤、忌避剤を使用する。

**ダニに咬まれた時は、無理に引き抜こうとせず病院で処置してもらいましょう!**



● **ひばの力 #041AT-300EX**  
(200ml) **¥1,540** <税込>  
(500ml) **¥2,750** <税込>  
青森ひば抽出油を主原料とした  
ヤマビル・マダニ防虫忌避剤

自然由来成分で  
ペットやお子様  
にも安心

※防虫効果を100%  
保証するものではありません

**組合員さまへのお願い** | 相続等で所有山林に異動が生じた際は  
森林組合へご一報ください。



発行元  
**掛川市森林組合**  
〒436-0335 静岡県掛川市大和田320-1  
TEL.0537-25-2111 FAX.0537-25-2113  
<https://www.kakemori.jp>





# 早生樹ブームの再来。その研究と活用は新たなステージへ。

木材需要の増加により、今後植林する樹種の選択は林業界の大きなテーマのひとつになっていきます。成長が早く、有用な樹種は「早生樹」と呼ばれ、60年前にも盛んに試験的な植栽が行われました。今回は新たなステージを迎えている早生樹の研究について、静岡県森林・林業研究センターの山田晋也さんにお話を伺いました。

## 最近の早生樹研究の背景を教えてください。

山田：早生樹は、スギやヒノキより短い期間で収穫、活用することができず。今から60年前前、昭和30年戦後の木材需要の高まりから早成樹ブームが到来しました。全国的に様々な早生樹が試験的に植栽されました。今回伐採をお願いした表紙のセンプルセコイアもその一つです。静岡県は全国に先駆けてテータマツ・スラツシユマツ(いずれも早生樹)を手掛けました。しかし、植えてはみたものの、その後外国産材の参入に押され、結果が十分に検証されることなく60年が過ぎてしまいました。

研究は、60年前に植えられた木の成長の解析、気象害や地域の生態系との関係の分析、材質などの検証などから始めています。静岡県内で注目されている早生樹にはどんなものがありますか？

山田：県内ではセンドン、ユリノキ、コウヨウザンなどの樹種が注目されていますが、60年前から実績のあるものに、テータマツ・スラツシユマツがあります。年輪形成を解析すると30年で直径30cmの成長が確認できるものがあります。また、当時植栽した場所が合わず、風倒被害が見られる箇所がいくつかありますが、逆に、とても良く成長して用材として十分な蓄積がある箇所もあります。需要者の協力も

山側としては、今後の木材需要と、地域の森林のあり方のバランスをよく考えた上で、選択肢の一つとしてその研究に関与できればと思っています。山田：はい。ここ10年の間に山側と需要者の協力体制ができつつあることは確かです。早生樹を検討するには良いタイミングです。研究を進める上で森林組合さんの存在は欠かせません。林業の新たなステージを構築できるよう、協力していきましよう。



1963年に発刊された普及書

今後、早生樹の導入を検討する場合には大切なことは何ですか？

山田：早生樹への期待は大きいですが、メリットばかりを強調するつもりはありません。自然の植生や、馴染みあるスギ・ヒノキとは違って、導入には不安があることも事実です。安心して樹種選択してもらえるよう、扱い方の注意点なども研究と検証を進め、情報開示をしていきたいと思っています。

センターで育成実験されているテータマツの芽生



近年再び高まる国産材の需要を受け、将来の森林資源を考えていくという取組のひとつが早生樹の研究です。最近の

び出すところまでが仕事です。丸太から先を感じる機会は多くありません。自分の家を建てたおかげで、丸太が製材され、一軒の家が建つまでを追えるという経験は、自分の仕事の終着点の一つ実感する機会になり、新鮮でした。何より、僕の家づくりは職場での出会いと、仲間が力を合せて木を伐ってくれたところから始まっています。みんなで作った家だと思っていますし、自分がいる環境と組合員さんから分けていただいた材、仲間のおかげで形になりました。引っ越して3か月、100点満点の家だと実感しています！

山田：早生樹への期待は大きいですが、メリットばかりを強調するつもりはありません。自然の植生や、馴染みあるスギ・ヒノキとは違って、導入には不安があることも事実です。安心して樹種選択してもらえるよう、扱い方の注意点なども研究と検証を進め、情報開示をしていきたいと思っています。

## コラム・美林掛川へ「伊達祐也さん(当組合職員)の新居探訪」

木が大好きな「みんな」でつくった家



編集部：新居の完成ですね。おめでとうございます！  
伊達：ありがとうございます。この仕事に就いてから、自分の家を建てるなら「掛川の森の木を使った」という思いがずっとありました。こちらの希望を柔軟に対応してもらいたくて、組合の新事務所の計画で出会い、気心の知れた建築士さんに設計を依頼しました。また、建築に必要な丸太の規格は、実際に材を挽いてもらう地元製材所に示してもらうとともに、「注文材」として組合に発注してもらいました。納期が短かったのですが、組合長や相談した仲間「ぜひやろう！」と言ってもらえたときは、本当にありがたかったです。

編集部：伐採中、この木が我が家の一部になるんだ、とリアルに感じたことも？  
伊達：もちろんです。森林組合で所有している山に、スギの6m材(通し柱用)を伐り出しに行ったときは特にそう感じました。僕たちは基本的に、木を伐りだして運

お気に入りのキッチン&リビングにてご家族と



**ご案内 第61回通常総会開催について**  
8月27日(土)に第61回通常総会を開催します。過去2回は、コロナ感染症の影響で書面議決権行使となりましたが、今回は適切な感染防止策を実施した上で、通常通り開催する予定です。今回は、役員改選および森町森林組合様との業務提携に関する議案が上程される予定です。ぜひご出席いただき、慎重な審議をお願い申し上げます。  
なお、総会資料等については、8月中旬に郵送します。「出席確認書」によりあらかじめ出欠を確認させていただきます。欠席の方は「議決権行使書」のご提出をお願い申し上げます。また、総会記念品につきましては、当日ご出席の組合員様には総会にて配布、書面議決権行使の方には、後日郵送とさせていただきます。

### トピックス

#### 第55回林業関係広報コンクールで最優秀賞(林野庁長官賞)を受賞

本広報紙が、一般社団法人全国林業改良普及協会主催(林野庁後援、全国森林組合連合会協力)のコンクールで最優秀賞を受賞しました。全国各地から応募された広報誌、HPの中でも「読みやすさ」と「独自性」を大きく評価していただきました。

#### 令和3年度 ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞受賞

当組合の尾崎参事が農林漁業経営の発展と振興に寄与したとして、静岡県知事から「令和3年度 ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」を受賞しました。組合独自の経営管理システム導入や、異業種連携によるチャレンジ精神あふれた取り組みを評価されたものです。